



「ひたち市民カレッジ」開講



ひたち生き生き百年塾が、生涯学習やコミュニティ活動などを推進する人材の育成を目指す「ひたち市民カレッジ」。
6月15日(水)、茨城キリスト教大学キアラ館で令和4年度の
開講式が行われました。



緑に囲まれたキアラ館

【P 2】もっと日立を知ろう ～地域の魅力を発信～

- 地域デビュー講座
- 日立一高生「いばたん2021」最優秀賞
- ガイドと歩く
新緑の御岩山周辺ジオツアー

【P 3】～歴史を訪ねて～

- 戦災犠牲者をしのび戦災跡地を巡る
- 県指定史跡「助川海防城跡」
- 世界おもしろ発見クラブ
- 推進委員研修会「SDGsとまちづくり」

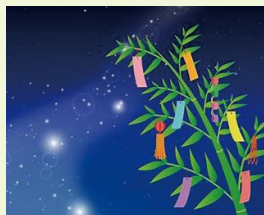
【P 4】みなさんのニーズに 市民教授が応えます

- 5月の市民向け講座
- 「生き生きワクワク講座」予定
- よろしく市民教授です！
- 市民教授新登録 他

月の別称 意味と由来

ふみづき

【文月(7月)】セタに短冊や歌を書いて書道の上達を願ったことから「文月」となったと言われています。



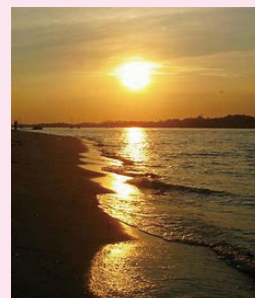
はづき

【葉月(8月)】旧暦の8月は現在の9月頃で、季節は秋です。秋で「葉が落ちる月」が「葉落ち月」になり、「葉月」となったという説が有力です。

7～8月歳時記

ゆうなぎ

【夕風】海辺の地方に起こる現象です。昼間は陸地が海上よりも気温が高いため海風が吹きますが、日没後は陸地の方が早く冷え、ある時間に陸地と海上が同じ温度になります。すると、この3、4時間の間に風が全く止まってしまいます。この現象を夕風と言います。



もっと日立を知ろう！ 地域の魅力を発信

高校生からシニアの視点でひたちの魅力を探ってみました。

地域デビュー講座開催

シニアと若者の連携講座が実現

ひたち生き生き百年塾では、日立の事をもっと良く知りたい人を対象にして『地域デビュー講座』と題し地域に貢献する人の講座を企画・開催しています。

6月4日には、「シニアと若者の活動を知る」をテーマに、シニアと若者の二人の講師による連携講座を開催しました。シニアと若者が同時に講座を開くのは昨年に引き続き2回目です。



福地伸さん 新妻幹生さん

アと若者のお二人の講師による連携講座を開催しました。シニアと若者が同時に講座を開くのは昨年に引き続き2回目です。

講座前半は、福地伸さん（72歳）が「子どもの居場所づくり」と題して、城の丘じゅうおうランドでNPO法人を立ち上げ、子ども

も食堂など子どもの居場所づくりを支援する活動の紹介です。

後半は、「ひたち若者かがやき会議」中心メンバーの新妻幹生さん（28歳）が「地域で生きる力と覚悟」と題して、ソーシャルネットワークを駆使し、ひたちの魅力や地域の課題の解決など若者サイドから発信している活動を紹介しました。

講義終了後、講師陣と受講者で意見交換の場が設けられ、お二人の活動は、相互で共鳴と発振する部分があり、シニアと若者がタッグを組むことで“まちづくり”への相乗効果が出ると確信しました。

『地域デビュー講座』は、そのほか5月14日に大煙突とさくらプロジェクトによる「大煙突とさくらウォーキング」、5月21日に塙山学区住みよいまちをつくる会の西村会長による「コミュニティ活動のいま」、5月28日にジオネッ

日立の魅力を発信

日立一高生が「いばたん2021」で最優秀賞！

茨城大学の人文社会科学部が主催する茨城の魅力を探究・発信する高校生コンテスト『いばたん2021』。動画部門で日立第一高等学校の作品『ヒタチビト』が最優秀賞に選ばれました。制作したのは「放送委員会兼日立市をプロデュースする会」の国井悠貴さんと今野馨琳さんです。

日立市内の名所を紹介すると同時に南北に連なる山々「日立アルプス」に焦点を当て、県山岳連盟会長の西内博さん（ひたち生き生き百年塾）へのインタビューなどを交えて、山とともに発展してきた日立市の魅力を取り上げた作品です。動画はYouTubeで配信されていますのでぜひご覧ください。

この作品で紹介されたように日立には市民教授をはじめ、まち案内人など日立の魅力を語れる“ヒタチビト”が大勢います。お二人



国井さんと今野さんを囲んで

は進学されますが、あとを継ぐ後輩もあり、制作時に相談にのってもらった山口教諭とともに「今後も高校生と市民の連携が広がっていければ良いですね。」と語りました。

ト日立による「ジオサイトを歩く」、6月11日には日立市広報戦略課による「日立市の未来を考える」などの講座を開催しました。

ガイドと歩く

新緑の御岩山周辺 ジオツアー

自然を通してその土地の風土や文化の魅力を見つけるジオツアー。6月5日に「新緑の御岩山周辺ジオツアー」に同行しました。

奥日立きららの里を出発。御岩神社で安全祈願して、御岩山に向かう表参道を上っていくと、丸太橋が見えてきました。



4億年をワープ

手前が1億年前の地層で橋を渡ると日本最古約5億年前のカンブリア紀地層との説明があり、橋を渡る時、約4億年をワープ体験できそうな不思議な気分になりました。御岩山ではキラキラ光る岩石が所々に顔を出していましたが、それは御岩神社の御神体でもある白雲母片岩だそうです。

このジオツアーは随所でガイドの説明があり、単に山を歩くのではなく、日立の魅力を再発見できたのでとても有意義でした。

私たちは百年塾を応援します

2022. 2.1 ~ 6.14 (敬称略)

【個人】 田村久 澤俊子 武士昇 木下隆 荒岡学 内山義雄 佐藤福次郎 菊池庸子 北見隆 神永敏光 阿部和宏 黒澤秀子 対馬幸悦 渡邊弘幸 木梨博文 高山セツ子 山口哲司 木村邦男 渡部正敏 大越典一

歴史を訪ねて 今も残る戦禍の跡から平和を祈る

戦災犠牲者をしのび 戦災遺跡を巡る

77年前、日立市では6月10日の1トン爆弾攻撃、7月17日の艦砲射撃、7月19日の焼夷弾攻撃により多くの尊い命が失われました。

日立のまち案内人の皆川直司さんと矢代克己さんは、毎年6月10日に15年以上にわたって体験談を交えながら戦災跡地を案内しています。

今回は、日立駅前のピースマーカーや相賀町萬霊塔・旭町防空壕跡のほか、当時の常磐線の引き込み線上のトンネルを利用した防空壕跡を案内してもらいました。

当時9歳の皆川さんは、6月10日の1トン爆弾攻撃の後、爆風で吹き飛ばされた布団や衣服のちぎ



旭町防空壕跡前で（旭町潮音坂）

れた布切れが電線にたなびいていた光景を今でも鮮明に覚えているそうです。

そして焼夷弾攻撃があった7月19日の夜、着のみ着のままで旭町の防空壕に逃げた時、真っ暗な空から火の塊が雨のように降ってきたことや、防空壕の前方の海が火の海となっていたことも脳に焼き付け

られているとのこと。戦争の悲劇を風化させず平和の尊さを伝えるために日々活動されている日立のまち案内人の86歳のお二人に拍手。

県指定史跡 助川海防城跡

所在地：日立市助川町5丁目

助川小学校の山側の校門から日立総合病院の第2駐車場を過ぎ坂道を行くと県指定史跡の助川海防城跡があります。

江戸時代後期、日立の沖にも外国の船（黒船）が頻繁に現れるようになり、水戸9代藩主徳川斎昭（烈公）は、異国船の侵入に備える海防の重要性を強調し、領内沿岸における海防の拠点として、天保7年（1836年）太平洋を一望できる助川村の高台に城郭を築き、家老山野辺義観を海防惣司に任命して住ませました。

総面積68万平方メートルで、遠見やぐらや養正館(家中子弟の教場)、鉄砲教練場なども作られ、初崎海岸には砲台が築かれました。

この海防城は、元治元年(1864年)水戸藩の内乱に巻き込まれて焼失



助川海防城跡

SDGs 目標達成の鍵は？ ～6/27 百年塾推進委員研修会～

戦争や貧困、飢餓、気候変動や環境破壊など世界が抱える様々な問題の解決に向けて持続可能な17の目標を掲げるSDGs。百年塾がこれらを正しく認識しまちづくりにつなげる研修会を行いました。講師は上智大学名誉教授の田中治彦さん。

ワークショップでは日立市の課題として、人口減少や高齢化、雇用

問題などが挙げられ、多様な人々と協働で取り組むことの重要性が話し合われました。田中先生は、



まちづくりのポイントを出し合う

しましたが、本丸表門の礎石や二の丸跡の遺構などがあり、現在、本丸跡やその周辺は「助川城跡公園」として市民の憩いの場となっています。

参考文献：「史跡めぐり」

日立市文化財愛護協会

世界を目指せ！ 世界おもしろ発見クラブ



神経衰弱で世界の文化を学ぶ

百年塾国際交流講座『世界おもしろ発見クラブ』は、小学生が海外の文化に自然に興味を持つようにユニークな企画を立て活動しています。

6月は、「好きな国」と「その理由」を事前に調べ、3人から4人の小グループに分かれて発表するという企画でした。少人数なので堅苦しさがなく、自然と会話が進みます。スタッフは、子どもたちが疑問に思ったことは自分自身で調べるように指導します。すごろくや神経衰弱など遊びを通していろいろな国の文化や生活を学んでいく方法もユニークでした。子どもたちは遊びながら自然と知識を増やすことができます。8月には海外の人達との交流会があります。日立から世界を目指す子どもたちが育っていく予感がしました。

「誰にでも居場所があるまちづくりをはじめ、社会の担い手となる子どもたちの期待、若者の危機感に応える社会づくりが必須。『生涯学習は目標を達成するための重要な鍵』」と話します。

SDGsのキーワード『誰一人取り残さない』社会づくりを目指し、先ず、一人一人が自分にできることから始めようとの思いを新たにしました。

みなさんのニーズに市民教授が応えます！

百年塾には、いろいろなジャンルに
約 220 名の市民教授が登録しています。

5月の「市民向け講座」風景

『ゆるるヨガ.&気功』 講師：宮田真歩さん
◇5/16、23 (月) 13:30～14:30 ◇教育プラザ

*パワーヨガに気功の動き
が加わった内容で、音楽が
流れゆったりとした雰囲気
のなか全身をほぐすことが
できました。



『テーブル茶道体験』 講師：赤津順子さん
◇5/26 (木) 10:30～12:00
◇教育プラザ

*椅子に座ってできる茶道。先生の
所作が美しく、丁寧な指導のもと美
味しいお菓子と香りよいお茶をいた
だき至福のひとつときを過ごしました。



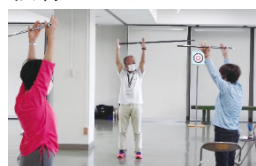
『はじめての絵手紙』 講師：吉田ケイ子さん
◇5/27 (金) 10:00～12:00 ◇教育プラザ

*分かりやすい説明と一人一人
への適切なアドバイスがあり、
初めてでも楽しく体験。熱心に
習いながらパブリカとピーマン
を描き上げ笑顔が溢れました。



『吹矢式呼吸法で健康』 講師：小野千秋さん
◇5/29 (金) 10:00～12:00 ◇教育プラザ

*筒を手に呼吸法を学んで的
に向かい集中。矢を当てるワク
ワク感を味わいながら姿勢や
肺活量の改善も目指しました。



「生き生きワクワク講座」今後の予定

No.	講座名	講 師	開催日	時間
1	プリザーブドフラワー	表 栄子	9/1	10:00～12:00
2	シニアの経済学入門	塚本裕宥	9/3	10:00～12:00
3	筋膜ストレッチ教室	佐川修平	9/4	10:00～11:30
4	駅からハイキング	まち案内人	9/6	9:00～11:30
5	①親子でチャダンス ②大人のチャダンス	可児暁恵	9/6 9/20	17:00～18:00 15:00～16:00
6	エンジョイクラフト 着物リメイク	前田潤子	10/5,19	10:00～12:00
7	カルトナーージュ (フォトフレーム)	大高明子	10/26	10:00～12:00
8	骨盤エクササイズ	片山三代子	10/26	10:00～11:00

【申込み方法】市報にて詳細をご案内します。

【問合せ】百年塾サロンまで(連絡先は下記)

*予定が変更になる場合があります。

よろしく 市民教授です！

会話しながらインドの文化を学ぶ

ダッタ スディプタ ナンディさん (国際理解、英
語・ベンガル語・ヒンディー語・外国人向け日本語)

母国インドの文化、特にファッションや食べ物、料理
などについての話をはじめ、英語
やベンガル語、ヒンディー語など
で会話しながら、料理をしたり、楽
しく文化に触れる体験をしていた
だけます。子ども向け、大人向けな
ど、ご要望により対応します。



男性の育児からライフスタイルを考える

直井雄一郎さん(ライフデザイン)

「持続可能な育児・家族・人生」を目指し、日々格闘中
です。自身の育児休業の経験を生かし、男性育休の現状
や課題について、資料や写真をお見せ
しながら、わかりやすくお話しします。

また、小・中・高校生の皆様へキャリ
ア教育・家族論・ジェンダー論等の授
業の一環として、ご要望に合せた内容
でお話しします。



市民教授新登録 2022.3月～6月に登録の方(敬称略)

- ダッタ スディプタ ナンディ／会瀬町
(英語・ベンガル語・ヒンディー語・外国人向け日本語・国際理解)
- 直井雄一郎／石名坂町(ライフデザイン)
- 永岡友美／東滑川町
(ヨガ、ファンクショナルローラピラティス)
- 鈴木安奈／久慈町(貝殻・シーグラスアート)
- 熊谷直美／会瀬町
(スクラップブック、カードメイキング)
- 鴨志田慎悟／大久保町(マイクロドローン講座)

■百年塾サロン(窓口)では 以下の業務を行っています

- 百年塾推進委員登録の受付
- 市民教授の登録、紹介
- 講座・講演の受付
- 生涯学習に関する相談

■ひたち生き生き百年塾推進本部

百年塾サロン(日立市教育プラザ1F) 〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

☎0294(23)9165 FAX 24-5200

E-mail iki100j@net1.jway.ne.jp

ホームページ <http://www.net1.jway.ne.jp/iki100j/>

【事務局】日立市教育委員会 生涯学習課

〒317-8601 日立市助川町1-1-1 ☎050-5528-5126

